

別記様式

会議録（要点筆記）

会 議 名	第4回 市民とともにつくる非核・平和米原市民会議
開 催 日 時	令和4年5月25日（水） 14時00分～15時40分
開 催 場 所	米原市役所本庁舎 会議室3-A
出席者および欠席者	出席者：渡邊暁彦委員、大長弥宗治委員、瀬戸川恒雄委員、木部弘美委員 欠席者：北原治委員、吉田正子委員 事務局：くらし支援部 松岡部長 総務課 筒井課長 社会福祉課 清水課長、北村課長補佐、伊藤主査 株式会社キクチコンサルタント 笹野氏、小谷氏
議 題	○議事 (1) 第3回資料の一部修正について（資料1） (2) 市内に点在する忠魂碑の現状および課題等に関することについて (3) 市全体の非核・平和の象徴として、非核・平和を祈念する新しい象徴をどう整えるかについて (4) 戦没者および戦争犠牲者への哀悼や新たな顕彰のかたちに関することについて (5) 今後のスケジュールについて (6) 第3回市民とともにつくる非核・平和米原市民会議の会議録について
結 論	・議事（1）第3回（令和4年3月9日）資料の一部修正について事務局より説明を行った。 ・議事（2）～（4）について事務局から第1回から第3回の会議での意見や課題および答申に向けてのまとめ（整理）について共通認識を図った。 ・議事（4）今後のスケジュールについて事務局から今後の方向性について説明を行った。
審 議 経 過	1 開会 事務局紹介 2 座長挨拶 3 議事 (1) 第3回資料の一部修正について（資料1）

事務局	<p>(2) 市内に点在する忠魂碑の現状および課題等に関することについて</p> <p>(3) 市全体の非核・平和の象徴として、非核・平和を祈念する新しい象徴をどう整えるかについて</p> <p>(4) 戦没者および戦争犠牲者への哀悼や新たな顕彰のかたちに関することについて</p> <p>(5) 今後のスケジュールについて</p> <p>(6) 第3回市民とともに作る非核・平和米原市民会議の会議録について</p> <p>(事務局から「(1) 第3回資料の一部修正について(資料1)」を報告。)</p>
座長	<p>前回の資料に一部修正ありという事ですので、ご確認ください。ご質問など、ありますでしょうか。特にないようでしたら、先に進めさせていただきます。議事の2件目について事務局から説明されたい。</p>
事務局	<p>まずご説明させていただく前に、本市民会議のスケジュールにつきまして、当初計画しておりました全5回の会議開催の予定から、1回増やしまして全6回の開催に変更して進めさせていただこうと、この場で委員の皆様にはご了承いただければと思います。まず今回の会議の中では、今までのご意見を踏まえて答申に向けてのまとめという事で整理をしていきたいと思いません。次回6月に第5回の会議を開催させていただく時には、答申案を委員の皆様にお示しさせていただき、そこで最終ご意見をいただいて7月に答申書を提出したいと考えております。</p>
事務局	<p>(事務局から「(2) 市内に点在する忠魂碑の現状および課題等に関することについて」を報告。)</p>
事務局	<p>続きまして、キクチコンサルタント様より既存の忠魂碑の調査などをしていただきましたので説明をお願いします。</p>
キクチコンサルタント	<p>(キクチコンサルタントから、「既存の忠魂碑の調査表(資料6)」について報告。)</p>
座長	<p>ただ今のご説明に関しまして、ご質問、ご意見等願いたい。今回、現地調査をもとにかなり詳細な資料をご準備いただきました。少し時間をとります</p>

	<p>ので、各自ご覧ください。</p>
委員	<p>既存の忠魂碑の調査ということですが、これは躯体だけ調査いただいたのか、その中にあります歴史的な資料は全く調査せずという事によろしいですか。</p>
キクチコンサルタント	<p>今回の調査は、安全面の観点から躯体本体を調査させていただきました。中身のものについては調査対象外です。</p>
座長	<p>今回は安全面に関して調査をいただいたという事でした。以前、この市民会議の議論において、忠魂碑の中に何かあるかもしれない、歴史的な価値という点でもきちんと内部を確認しておく必要があるのではないかというご意見をいただいた。</p>
委員	<p>17ページの忠魂碑は湯谷神社の境内にあるもので、もう忠魂碑としての御性根は抜いてあり、その中にありました銅板を今日持ってきました。こういうものは中にあるのかも知れない。少し重いです。</p> <p>今後平和公園ができた時に、また別の形で表現するかは別にして、こういう資料はたぶんあると思う。亡くなった戦没者の氏名は全部書いている。これを見ていただいたらわかると思いますが、よく政教分離とかいう話がこういう会議があると出てまいります。決して宗教関係はありません。生きた人の名前が書いてあるというだけですから、そういう意味も理解しておかないとすぐにそういう話がきておかしくなってしまう。議会関係からもそういう話が出てくるかも知れません。こういうものは一つの証拠ですから、そういう面でまたご利用いただいたらいいかなと思う。今日は僕が持って来ましたが、後は瀬戸川会長の所で保管をしていただこうと思う。貴重なものですので、現物を皆さんもご覧ください。</p>
委員	<p>今の湯谷神社の忠魂碑ですが、ここは銅板ですが、この元々の経緯は忠魂碑の忠霊塔が傾いてきたという事から話がきました。今回、この調査結果を見ていますと傾きも何もないという事ですが。</p>
委員	<p>これは調査項目の傾きが「なし」になっていますね。</p>
委員	<p>今回、調査をされた時に傾きがなかったですか。右側に相当傾いている。</p>

委員	<p>この調査では「傾きなし」という事になってはいますが、その辺がよくわかりません。</p>
キクチコンサルタント	<p>「傾き」というのを、今回の調査の中で機械を使って測量するのではなく、あくまで目視の調査ですので、となると厳密なところの傾き、垂直に対して何度傾いているかという厳密な調査ではありません。元々の設置状態、躯体構造がわからない中で、現時点で倒壊する恐れのあるような傾きが「ある」か「ない」かを見ているというところでご理解をお願いします。</p>
委員	<p>目で見ても明らかにわかりますよ。これは米原の区長さんから市役所に意見書が出ていると思います。「早く何とかしないと子供が遊びに来るから危ない」と。もう3年以上前かな。</p>
委員	<p>5年くらい前かな。それは目視でやられたという事ですが、例えば伊吹の4ページの伊吹小学校のグラウンドの横にある忠魂碑ですが、ここは木の根っこが結構出てきていて、そういう事から危険地域で子供達を中に入れないように、以前は綱を貼っていたのですが、4ページの上の右側にある「瑞垣・石積み・景石」この横に少し行くとグラウンドがあり、こういう所で木の根が張り危険な状態なので、いつ倒壊か問題があるので、中に入らないようにと垣をした。そういう所も今回は全く「なし」という流れになっている。その他のところで「外壁の柵」とか「基壇の傷みがある」という事だけですが、実際にはそういう形で立入禁止をしているという状況です。根の問題は結構ありまして、もう一つが23ページの坂田小学校の横にある忠魂碑ですが、これも上の方は大丈夫ですが、垣だとか根っこで石垣が崩れて変形しているような所があります。そういう所もこの調査では「異常なし」となっていますが、私が見ますとこの根っこがどんどん大きくなって盛り上がってきているので、石垣だとか問題があるのではないかと思う。今のこの調査をこのままいくと、一応全部安全で大丈夫だという事になるのか、ならないのかはちょっとわかりませんが、この状態を見ていますと、どこの忠魂碑も傾きとか、割れ目、その他の傷みが「なし」とほとんどなっていますが、私としては違和感が感じるところがある。その辺は目視でやられたという事で、何かご意見あれば伺いたい。</p>

委員	<p>湯谷神社の所で、真正面からこっちに曲がっていると写真を撮って市の方へ出した経過もありまして、調査がどうなのかなと少し思ったのでご意見申し上げました。</p>
座長	<p>現地の状況をよくご存じの委員からご意見をいただきました。その点に関わって、何か補足等ございましたらご説明願います。</p> <p>先ほど、区長から工事等の要望が出ていたというお話がありました。これまでに、忠魂碑をめぐる、市に対して補強や工事等の要望・意見などはありましたか。確認できるのであれば、そういった事実も、今回の調査とあわせて整理していただければと思います。まずは、現在の忠魂碑の状況をきちんと確認しておくことが大切です。その点についても、補足説明等あればお願いします。</p>
事務局	<p>今回の調査は目視で危険な箇所がないかどうかという所を見ていただきました。湯谷神社の所の忠魂碑につきましては、委員がおっしゃる通り随分前の話になるかと思いますが、米原区の区長会の要望で出ておりまして、「少し傾きがあり危険ではないか」というご意見があったのは確かです。その時は修繕工事の工事費を概算で見積もりをさせていただき、遺族会さんの方から工事していただくという事になっていたのですが、そこに行くまでの道路の道幅が非常に狭いため、重機が通れないという事で、工事は出来なかったという経緯までは把握しております。</p>
事務局	<p>この忠魂碑の調査につきましては、今ほどキクチコンサルタントさんからお話がありましたように、あくまでも目視でこの左下にあります調査項目のものについて、特にそれも「あり」「なし」というふうな大きく「1」か「0」かみたいな形で答えていただいていますので「なし」だから全然傾いていないという事ではない。ご心配いただきましたように老朽化が酷いものからどうしようというのが今回のテーマではございませんので、今現状として、忠魂碑自体が本当に危険性が高いかどうかを確認する調査です。先程言われましたように、木の根が張っていて今後傾きが酷くなって倒れるのではないかという事についても、今、とりあえず忠魂碑自体が大丈夫であれば「なし」という事になります。今回の調査では大きく「あり」「なし」の事で判断させていただいていますが、これの修理や解体の優先順位をつけるための表ではありませんので、そういった理解をお願いします。この調査表</p>

委員	<p>につきましては目視で現在での危険性を判断する意味での「あり」「なし」の観点で判断しているのご理解いただければと思います。</p> <p>もう一点、8ページの柏原の忠魂碑ですが、台風で倒れて忠霊碑が折れてしまいました。折れたので仕方がなく、一番長い所だけ切って短くして造り直したものです。台風で倒れるという事は、地震ならわからない事はないのですが、そういう事が柏原では実際起きて、台風で倒れてます。今回短くなったので、私は知りませんが、もっと長くて背が高かったらしいです。こういった高い忠魂碑は台風でも倒れる危険性がある事はもちろんですが、土台が傾いているどうかではない。実際に起きた事例で、昭和25、26年頃の第二室戸台風で実際に倒れています。だから他の忠魂碑もそういう危険性があるという事も頭に置いておかないと、地震だけで倒れるのではなく、台風でも倒れるという危険性がある事も承知していただくと有難い。</p>
座長	<p>先程、事務局からもご説明ありましたように、今回の調査に関しては目視で行われたという事でした。これまでの経緯や、例えば近隣の学校で子供達に対して立入禁止措置をとっているといったような事実等も知らされない状況で調査をされているという事です。その点で、今回の調査については、各委員の方からご意見いただいたこととあわせて、一つの現地調査とさせていただければいいのかなと思う。たちまち今すぐに、倒壊する危険性はなかったとしても、自然災害などで倒壊する可能性も少なからずあるというご指摘とともに、これまでの事実とか経緯も含めて現状調査記録として残しておくことで今後の議論や検討のための材料としていただきたい。何かそれ以外の点でご意見、ご質問伺いたい。</p> <p>その他、忠魂碑の現状について思いついた事などございましたら、事務局までご意見をいただければ有難く思う。それでは続きまして議事の3件目について、事務局からご説明されたい。</p>
事務局	<p>(事務局から「(3)市全体の非核・平和の象徴として、非核・平和を祈念する新しい象徴をどう整えるかについて」を報告。)</p>
座長	<p>今ご説明いただきました点についてご質問、ご意見等願いたい。</p>
委員	<p>前回、私の方も申しましたが、捕虜収容所の関係で、今日新たに資料を持っ</p>

	<p>てきました。梅ヶ原にあった捕虜収容所に関する本があります。当時、梅ヶ原の捕虜収容所に日本軍の軍属として勤務した、米原町南町に住むある方が居ました。この人は飯村出身の人で、今は亡くなられておられますが「収容所に勤務中、捕虜の人達を人道的に親切に取り扱って彼らから大変感謝、尊敬されて終戦になり帰国する時に感謝状や記念品が贈られ、その後も文通や家庭訪問をしたり、国境を越えた温かい交流が続きました」という物語があるようです。当然この捕虜収容所では、「ある日の捕虜20人ほどが3台の台車を引いて3人の日本兵に引率され飯村の中道を通り米原方面へ歩いて行きました よく見ればボロボロの服で破れかけた靴を履き、疲れた格好でしたが」とあるように、犠牲者が出ていると思う。やはりそういうのを調べて調査をするというのが大事な事だと思います。こういう重要な資料が見つかりましたので、今日持って来ました。他にも、捕虜の関係、戦前戦後の米原の状況について克明に記された冊子がありますので、市の「平和の礎」事業の参考になればと思って用意をさせてもらいました。</p>
座長	<p>他にご意見、ご質問等願いたい。この「答申に向けてのまとめ」についてですが、事務局として「このような事を考えていく」という内容のものという理解でよいのか。文章中には、市民会議として「このように考えていきます」という表現もあり、主体が誰なのか分かりづらい部分がある。</p>
事務局	<p>事務局が書いたような書きぶりになっているところもございますが、今回の「答申に向けてのまとめ」という事で整理をさせていただくのは、あくまでも委員の皆様のご意見も反映させていただくという事で整理させていただきたいと考えています。</p>
座長	<p>私が誤解していた部分もあったと思います。失礼致しました。あらためまして、市民会議としての答申案の内容という事で、それをお含みいただき、もう一度文章等ご確認いただければと思う。</p> <p>例えば、碑に名前を刻むと書かれているが、これまでの議論の中では、戦没者等のお名前を書いたものを中に納めるというやり方も選択肢としてあるのではないかと、という意見も出ていたかと思う。もちろん名前を刻むという事は、先程も実際の忠魂碑の銅板を見せていただき、未永く残るものとして意義深いものと実感したが、ひとたび石に刻むとなると「名前が間違っていた」という事はないかもしれないが、そのような場合どうするかとか、年々</p>

事務局	<p>それを刻むにあたって経費を要する事になると思うので、ここでは先のような様々な意見があったという事を併記しておいていただけるといいのかと思う。</p> <p>その他にご質問等ありますか。ないようでしたら、前回の会議でも話題になった事ですが、新たな碑の建立に関わって、もう少し具体的な提案をいただけるということですので、事務局の方から追加説明をお願いしたい。</p> <p>前回の第3回の市民会議の中で具体的な提案というところで「平和の礎」の建立場所につきましては、市全体の中心部で例えば伊吹山が望めるような、景観がよい所が建立場所としては望ましいと考えております。デザインにつきましては、第1回の中から話は出ていましたが、石面に犠牲者の名前を刻むような形のものを今のところイメージしています。</p>
座長	<p>建立場所に関しては、伊吹山が望める景観のよい所などをお考えという事です。併せて碑に関しては石造りで名前を刻んでいくという方向でお考えだという事です。</p>
委員	<p>平和公園の場所というのは、前回、グリーンパーク山東という事で話が出ていましたが、まだ市としては決定をされてないのですか。今回も提案されてないのでまだ決まらないのかと思っている。</p>
事務局	<p>今ほど具体的に名前が上がりました「グリーンパーク山東」ですが、とりあえず行政財産という事で、今何をする為の財産かという事の用途が決まっていますので、そこを所管する担当課もあります。令和5年度には建立するという事なので、なかなかその用途を廃止して、この平和の公園のために使うという事について他部署との調整もありますので、現時点ではまだはっきりと皆さんにお答え出来ないという状況ではあります。今ほど事務局でお答えしたような景観のよい所を中心に検討していきたいと考えています。</p>
座長	<p>この市民会議で、具体的に「ここ」と決める権限はないと思う。建立するとすれば、このような場所が良いのではないかという意見があれば、お伺いしたい。</p> <p>次回のこの会議で答申案をお示しし、またその場でご議論いただく予定である。答申案をまとめるにあたって、もっとこのような内容を記載してほしい。</p>

事務局	<p>い等ご意見あればお願いしたい。</p> <p>よろしいですか。それでは、次に4件目、事務局からご説明願いたい。</p> <p>(事務局から「(4) 戦没者および戦争犠牲者への哀悼や新たな顕彰のかたちに関することについて」を報告。)</p>
座長	<p>この件につきまして、ご意見ご質問等願いたい。</p>
委員	<p>一番大変なのは、誰もが参加しやすい式典を検討するというのが一番難しい事ではないかと思う。式典までの準備期間で、どういう人達を巻き込んでいくかという事によって変わってくると思う。今は社会福祉協議会と遺族会と市が主催でやっている。滋賀県遺族会でも新しく提案しているが、地域の子供会とか区長会とか老人クラブ、あるいは女性の団体があって様々な団体の方を実行委員会の中に取り込んでいくという事をすれば、少なくともそういう人達は参加をしてくれるようになって、幅を広めていく一つの道筋ができるのではないかと思う。今の市と遺族会と社会福祉協議会では今以上の進歩はないと思う。その辺大変だろうと思うが、実行委員会をどう立ち上げるかというのはポイントになってくると思うので、今からでも準備した方がいいかなと、平和の礎ができる事とタイミングを合わせて取組をした方がいいと思う。</p>
委員	<p>私は一番最後に出ています、地域での平和学習というところで、この冊子もそうですが、米原における平和のこういった戦争の資料はどこにも集めるところがない。今後の子供達の学習を進める上では、例えば旧市役所の一室を借りてそこに資料を集める。もう一つは、講師だとかそういう人達を、その中で絶えず研鑽して講師の派遣などをするとかそういうものをこの機会に是非やっていただかないとこの後、戦争の資料も集まらないと思う。そのためには、この市役所の一室または旧市役所の一室でも保管するような場所の提供と、平和学習を是非勧めしてほしいので、そういった資料を持っていくとか、講演の講師の派遣だとかそういうセンター的な機能を是非していただいた方がいいのではないか。これは米原のこれからの歴史も含めてこの際ですのでやっていただけると有難いと思う。</p>
座長	<p>一つは実行委員会の在り方という事について、もう一つは資料を一元的に</p>

事務局	<p>集約・管理するような場所、あるいはそういう部署、センター的な機能を併せ持ったものなど、二点ご要望がありました。その点につきまして事務局から説明願いたい。</p> <p>現在、平和祈念式典に関わってくださっている団体は、市遺族会と福祉という立場から地域の事を一番よく知っていただいている社会福祉協議会であり、市を含めた3団体で共催をさせていただいています。委員のおっしゃる通り、誰もが参加しやすい式典となれば老人会とか子供会、女性の会などの参加をいただく事も検討していかなければならないと感じています。</p>
座長	<p>以前にも申し上げたが、平和学習、平和教育とリンクさせていくという事で、若い世代の、例えば中高生であるとか、大学生とかそういった方に実行委員会に参加していただくという事も、より広い世代の式典等への参加に繋がる側面もあると思う。その辺りも併せてご検討いただけるといいかなと思う。</p>
事務局	<p>今ほど、誰もが参加しやすい式典という事で、今回平和の礎を建立するにあたり、先程から話がありますように、例年8月に開催しています平和祈念式典が屋内から屋外でさせていただく事になろうかと思えます。屋内ですと参加者の人数的な制限もかかってくるのですが、屋外という事ですので参加人数に制限がかからないといえますか、そういった事も母体の実行委員会を大きくするきっかけになるかと思えます。そういった点で検討していきたいと思えます。委員からおっしゃっていただいた今後の平和や、戦争に関する資料を集める機会や場所の創設につきましても、答申の中でそういった文言を書いていただく事で、市長がそれを受けて市の執行部の方に「こういった答申が出ています」と言った形で初めてGOサインが出るという事もありますので、盛り込むような形で答申をまとめていく事によって現実性が高まるのでお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>今のお話で、一つの例ですが、滋賀県遺族会が今度新しい執行部になりました、その中で委員会が「風化防止委員会」というのが立ち上がりました。これは明らかに平和の尊さとか失われていくわけですから、風化防止をしていこうという狙いでやっています。一つの方法として、たくさんの人を集める場合の方法論として「風化防止委員会」の一例でいうと、若い青年部に属</p>

座長	<p>されている委員のような方が主体になって委員会を構成しているというのが一つの特徴として表れてきている。どこでも、滋賀県遺族会としてもこの悩みを持ちながらやっていますので、この機会を通して飛躍したものをつくっていただければ有難いと思う。</p> <p>今お名前が出ていましたが、委員さんのような若い世代からもっとこんな風な取組をしてみてもいいのではないかとのご提案はありますか。そのような要望を答申書に書き込んでおくと、市長もご検討いただけるというお話でしたので、そのあたり何かございますか。</p>
委員	<p>8年前に青年部に入らせてもらっていますが、本当に名前だけで活動はあまり出来ていないのが現状です。</p>
委員	<p>現在、米原市全体で青年部は何人ですか。</p>
委員	<p>名前だけで19人、活動している人は数人です。青年部自体もっと盛り上げていきたいと思っていますが、現状は厳しいと思います。遺族である祖父が亡くなり、受け継いでいるものとして、少しでも力になってこれからの活動をしていけるようにと思いますが、なかなか仕事と両立しているので難しい。米原市青年部の人数が増え、盛り上げられるようにしていきたいです。</p>
座長	<p>いざ会議をしようと思っても、今日のように午後の時間帯、14時、15時であればお仕事されている方は集まりにくいという事もあり、夜間の開催なども考えながら色々な場所で取組が必要かなと思う。</p> <p>その他ご意見願います。答申案のとりまとめのところにもございますが、従来のような、一回その日に祈念行事という事でやるだけではなく、その2週間、3週間前からイベント的な取組を今後は検討していくと書かれていますので、それは屋外でなくて屋内、庁舎を活用したり、市の施設の図書館などを活用したりという事になってくるかなと思う。実際にどのような形で取組をされるかまた、実行委員会など立ち上げてそこで検討される事だと思ふ。そういった意見が前回も多々出ており、この辺り市民会議としては是非今後、ご検討お願いしたいという事で、今日も再度申し上げたいと思う。その他ご意見、ご質問等願います。</p> <p>それでは議事の5件目について、事務局より説明をされたい。</p>

事務局	(事務局から「(5) 今後のスケジュールについて」を報告。)
座長	この点につきましてご意見、ご質問等願いたい。
委員	<p>平和の礎のどういう形にするかという部分について、このスケジュールでいきますと、委員会にはかからないようなスケジュールになっていますが、どう考えておられますか。委員さんの意見は聞かず、そのままコンサルが設計しているというふうに私は理解したのですが、間違っていたらごめんなさい。それはどのようにお考えなのか。</p>
事務局	<p>平和の礎のデザインや場所につきましては、やはりこの委員会で委員の皆様のご意見を頂戴しながら、それを反映させるような形で設計業務の方に当たってもらいたいと考えています。場所につきましては先程も申しましたように、市の中心部で景観のよい所を考えております。デザインにつきましては今までの3回の委員会の中で話が出ていますように、形としては石碑に名前を刻むような形で、下は芝の植栽地で献花台が前にあってというような所でイメージの方をさせていただいてるところです。</p>
座長	<p>そうすると、例えば市議会では、具体的なデザインなどについては検討されないという事ですか。</p>
事務局	<p>市の方で、一回答申されまして、おおまかなイメージをいただくかなと思っています。それを基に詳細な部分につきましては、市の方である程度固めた形で、予算化を含めて議会の方へは提出をしたいと思っています。</p>
座長	<p>先程の委員からのご質問にあったように、本市民会議においては色々提案や要望といいますか、意見をなるべく詳しく挙げておいて、ある程度答申案を事務局でまとめていただいて、それを議会へ予算化を図っていくという流れになろうかという事です。</p> <p>このスケジュールにも挙がっています、7月の末頃を予定されている第6回の市民会議が最後となりますので、次回とその次で具体的に答申をつくっていく作業になると思う。是非この機会に委員の皆様のご意見など具体的な提案も含めまして頂戴できれば有難い。ご質問等願いたい。よろしいです</p>

事務局	か。 議事の6件目について事務局から説明されたい。
座長	<p>(事務局から「(6) 第3回 市民とともにつくる非核・平和米原市民会議の会議録について」を報告。)</p> <p>何かございますか。ご協力よろしくお願いします。</p> <p>では最後に「4 その他」としまして、全体に関わってご意見、ご質問、ご提案等願いたい。</p> <p>よろしいでしょうか。では次回は7月の答申に向けて、6月末にお集まりいただく事になろうかと思います。</p> <p>これで本日の議事を終了します。</p>

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 傍聴者： <u>0</u> 人 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 一部公開または非公開とした理由 ()
会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)
全部記録の有無	会議の全部記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 録音テープ記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
担 当 課	くらし支援部社会福祉課